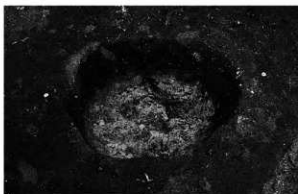




第4号土坑セクション (SE→)



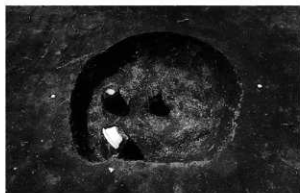
第4号土坑 (SE→)



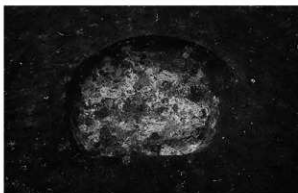
第5号土坑遺物 (E→)



第5号土坑 (E→)



第6号土坑遺物 (NE→)



第6号土坑 (NE→)



第7号土坑 (E→)



第7号土坑遺物 (W→)



第8号土坑セクション (SE→)



第8号土坑 (S→)



第9号土坑セクション (N→)



第10号土坑セクション (E→)



第10号土坑 (E→)



第19号土坑セクション (E→)



第20号土坑セクション (E→)



第9・10・19・20号土坑 (第22号竪穴住居内) (W→)



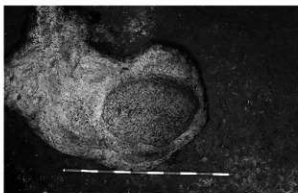
第11号土坑セクション (NW→)



第11号土坑 (NW→)



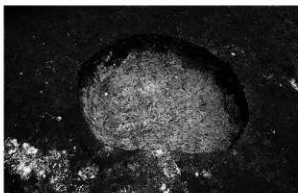
第12号土坑セクション (SW→)



第12号土坑 (S→)



第15号土坑セクション (S→)



第15号土坑 (SW→)



第16号土坑セクション (NE→)



第17号土坑セクション (N→)



第23号土坑セクション (N→)



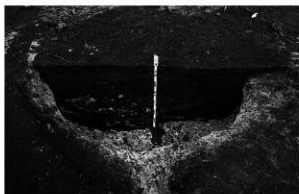
第23号土坑 (NE→)



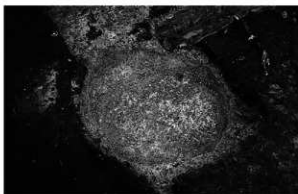
第24号土坑セクション (SE→)



第24号土坑 (SE→)



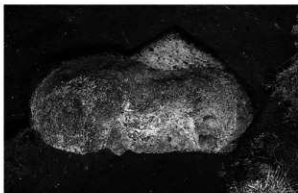
第25号土坑セクション (E→)



第25号土坑 (SE→)



第26号土坑セクション (E→)



第26号土坑 (SE→)



第29号土坑セクション (SW→)



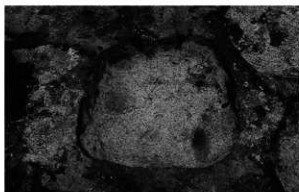
第29号土坑 (SE→)



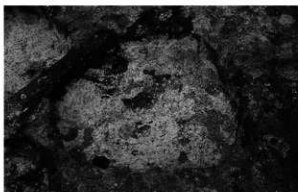
第30・31号土坑セクション (NE→)



第30・31号土坑 (NE→)



第32号土坑 (SE→)



第33号土坑 (NE→)



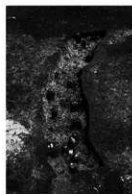
第34号土坑セクション (E→)



第34号土坑 (N→)



第1号溝跡セクション (S→)



第1号溝跡遺物 (SW→)



第2号溝跡セクション (E→)



第2号溝跡 (E→)



第3号溝跡検出 (W→)



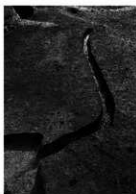
第3号溝跡 (E→)



第5号溝跡セクション (S→)



第5号溝跡遺物・耳皿 (E→)



第14号溝跡 (W→)



第15号溝跡 (S→)



第16号溝跡セクション (S→)



第16号溝跡 (E→)



第17号溝跡セクション (W→)



第17号溝跡セクション (W→)



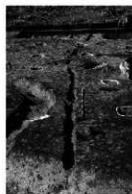
第17号溝跡セクション (W→)



第17号溝跡遺物 (W→)



第18号溝跡 (E→)



第20号溝跡 (E→)



第22号溝跡 (E→)



第27号溝跡 (E→)



第28号溝跡 (E→)



第29号溝跡 (S→)



第30号溝跡 (SE→)



第31号溝跡 (S→)

写真23



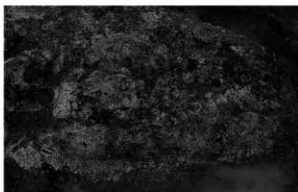
第1号土器埋設遺構 (S→)



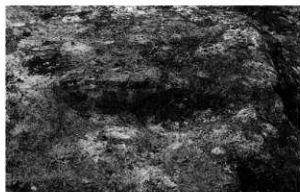
第1号土器埋設遺構 (S→)



第4号烧土遺構セクション (S→)



第4号烧土遺構 (E→)



第5号烧土遺構セクション (SE→)



第5号烧土遺構 (SE→)



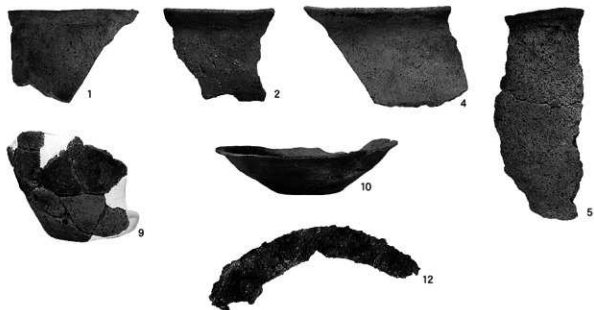
第6号烧土遺構映出 (N→)



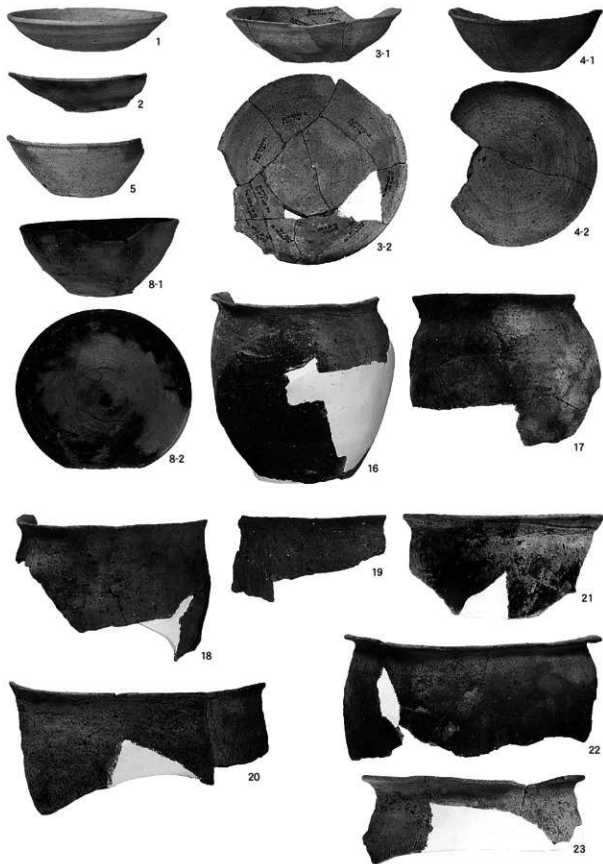
第6号烧土遺構 (E→)



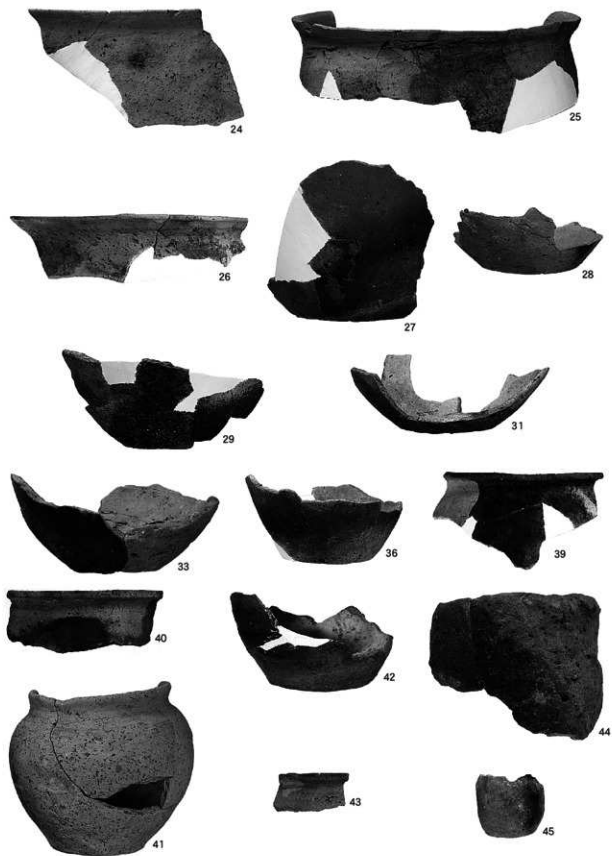
第1号竖穴住居跡遺物



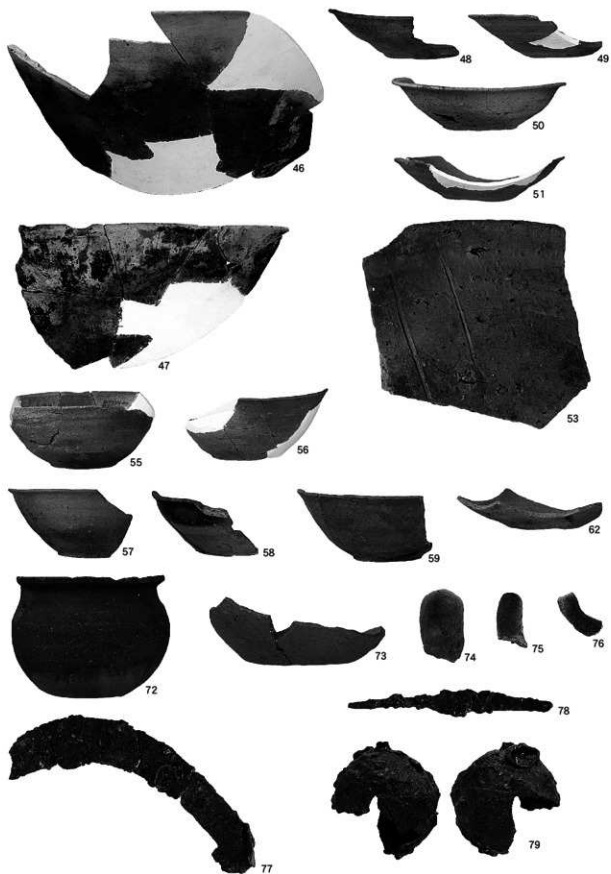
第2号竖穴住居跡遺物



第3号竪穴住居跡遺物(1)
写真26

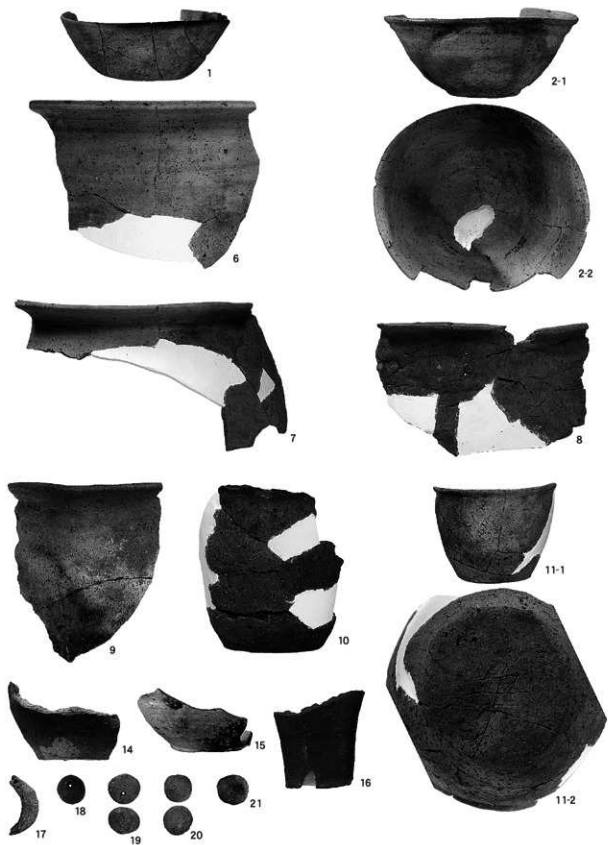


第3号竪穴住居跡遺物(2)
写真27

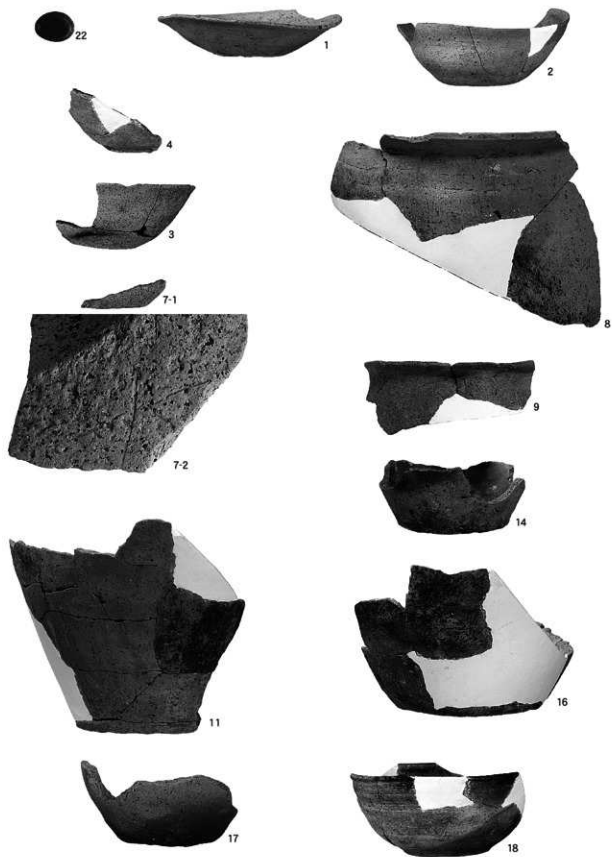


第3号竖穴住居跡遺物（3）

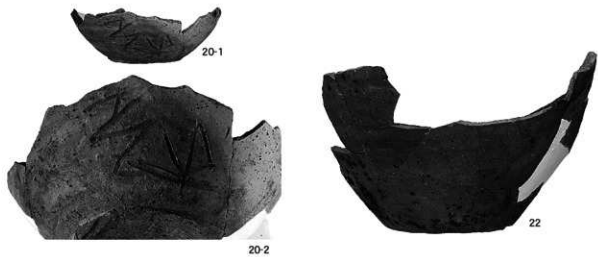
写真28



第4号竖穴住居跡遺物
 写真29



第4・5号竖穴住居跡遺物（1）
写真30



第4・5号竖穴住居跡遺物



第5号竖穴住居跡遺物

写真31



第5号竖穴住居跡遺物



第6号竖穴住居跡遺物

第6号竖穴住居跡遺物外周溝



第10号竖穴住居跡遺物（1）

写真32



7



9

第10号竖穴住居跡遺物 (2)



10

11

第10号竖穴住居跡外周溝遺物



4



5



6



7



2-1



3-1



2-2



3-2

第11号竖穴住居跡遺物



1-1



1-2



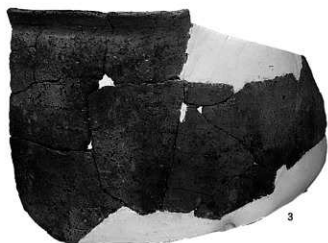
2-1



2-2

第12号竖穴住居跡遺物 (1)

写真33



3



4



5

第12号竖穴住居跡遺物(2)



1-1



1-2



2-1



4-1



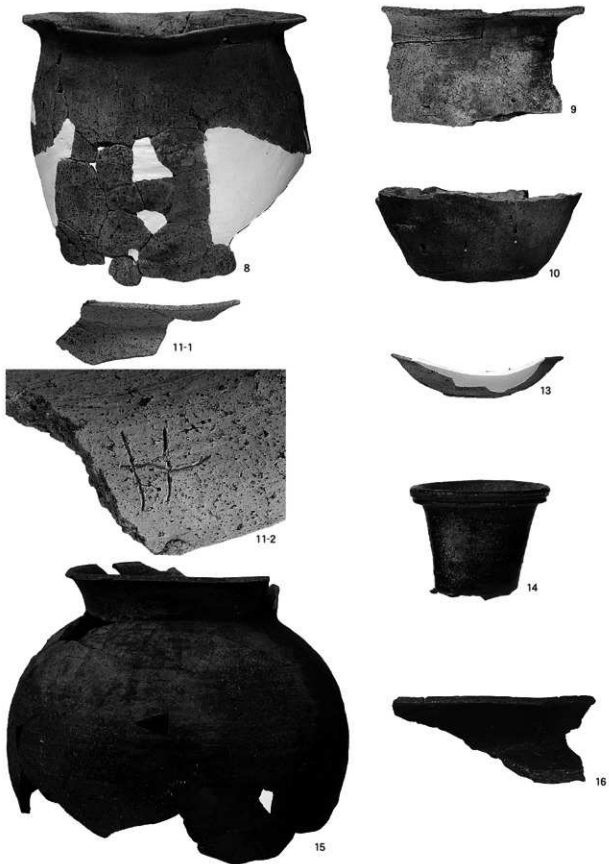
2-2



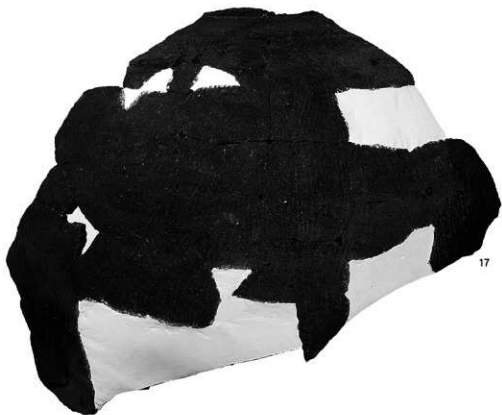
4-2

第13号竖穴住居跡遺物(1)

写真34



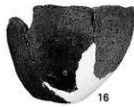
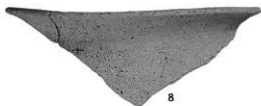
第13号竖穴住居跡遺物（2）
写真35



第13号竖穴住居跡遺物（3）
写真36



第16号竖穴住居跡遺物



第17号竖穴住居跡遺物

写真37



18

第18号竖穴住居跡遺物



1



2



3-1



4



5



8



3-2

第19号竖穴住居跡遺物



1-2



2



3-1



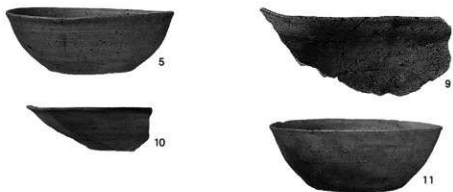
3-2



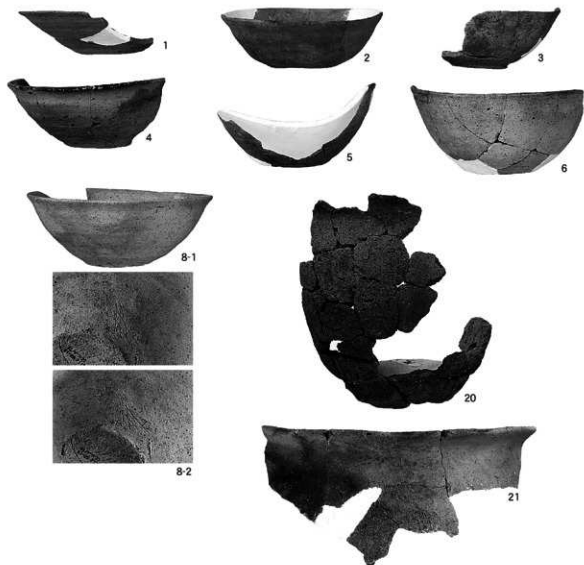
4

第20号竖穴住居跡遺物 (1)

写真38

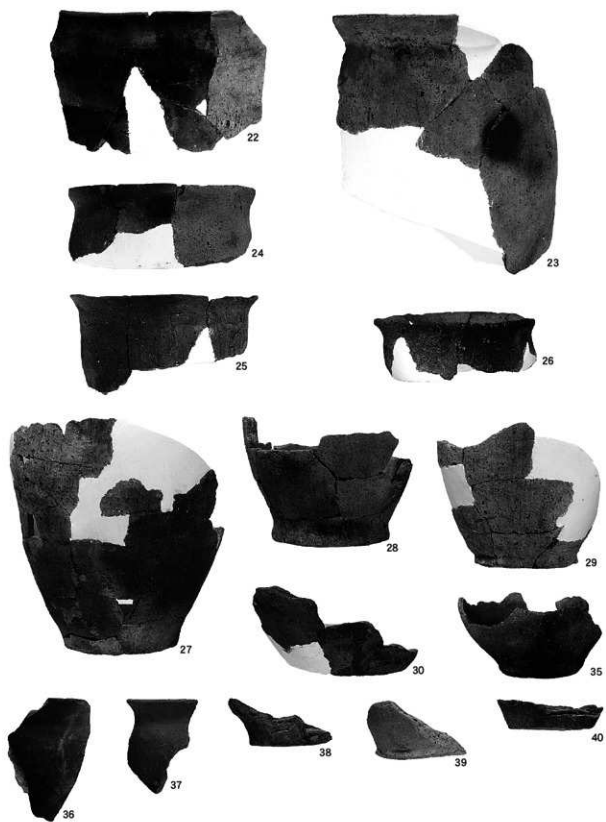


第20号竖穴住居跡遺物（2）

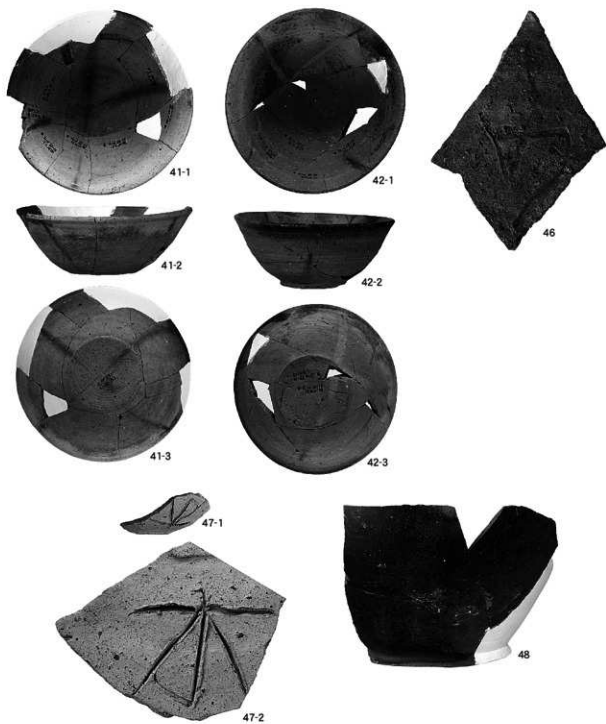


第22号竖穴住居跡遺物（1）

写真39



第22号竖穴住居跡遺物（2）
写真40



第22号竖穴住居跡遺物（3）

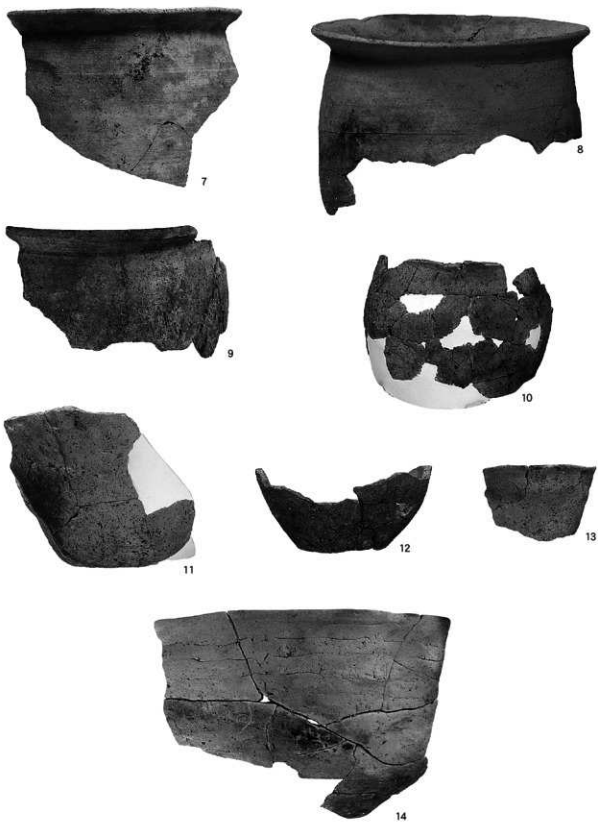


第22号竖穴住居跡遺物（4）

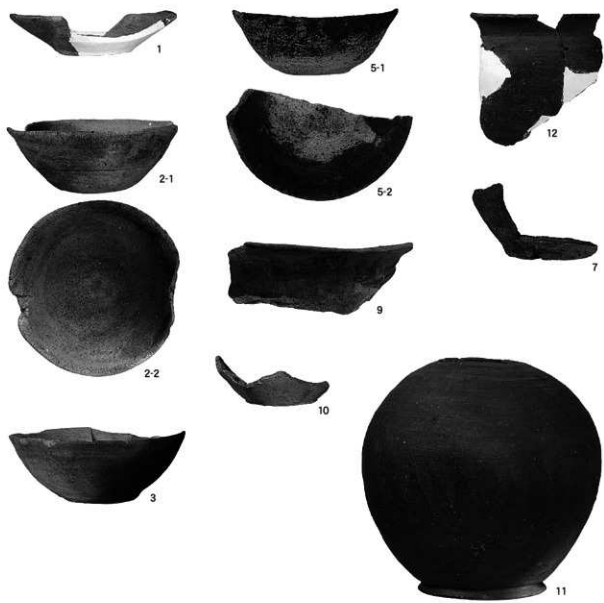


第24号竖穴住居跡遺物（1）

写真42



第24号竖穴住居跡遺物（2）
写真43



第25号竖穴住居跡遺物



第26号竖穴住居跡遺物

写真44



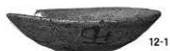
第27号竖穴住居跡遺物



第1号円形周溝出土遺物



第2号円形周溝出土遺物



12-1



12-2



20

第4号円形周溝出土遺物

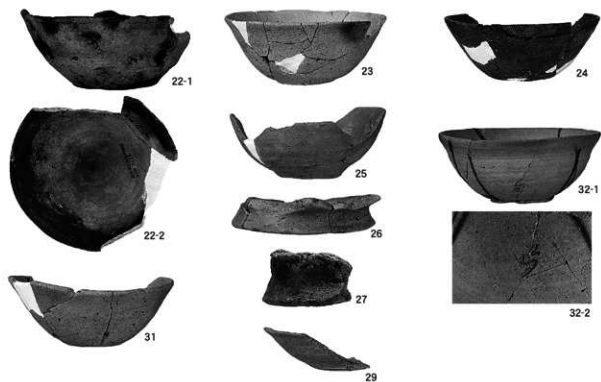


13



16

第3号円形周溝出土遺物



第7号円形周溝出土遺物



第9号円形周溝出土遺物

第3号土坑遺物

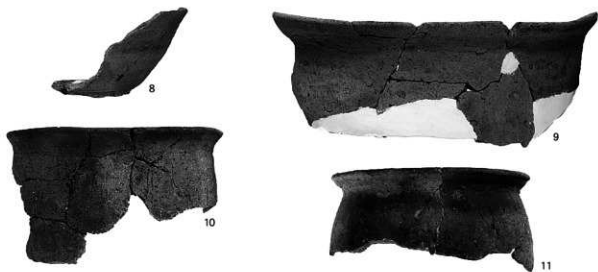


第8号土坑遺物



第6号土坑遺物

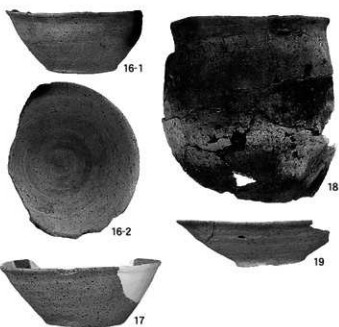
写真46



第12号土坑遺物



第25号土坑遺物



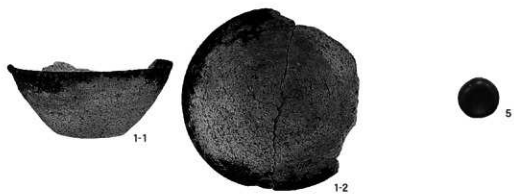
第26号土坑遺物



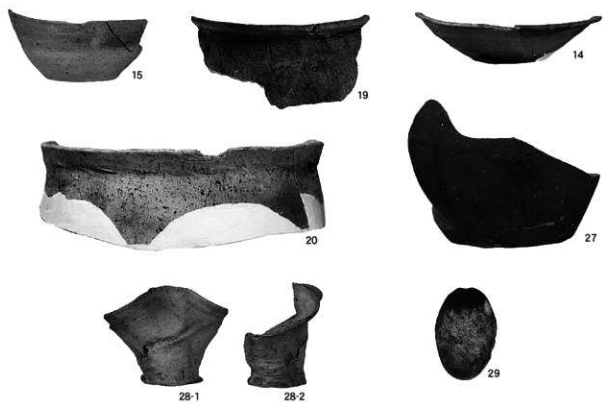
第28号土坑遺物



第27号土坑遺物



第1号溝跡出土遺物



第5号溝跡出土遺物

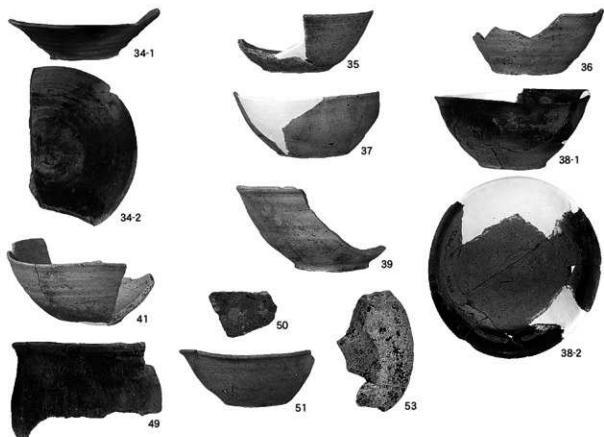


第11号溝跡出土遺物



第15号溝跡出土遺物

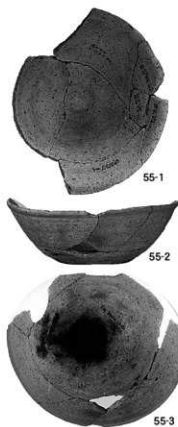
写真48



第17号溝跡出土遺物



第18号溝跡出土遺物



第21号溝跡出土遺物



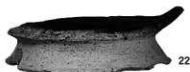
第27号溝跡出土遺物



第1号塚跡出土遺物



第2号塚跡出土遺物



第3号塚跡出土遺物(1)

写真50



第3号壕跡出土遺物(2)



第1号土器埋設遺構遺物
写真51



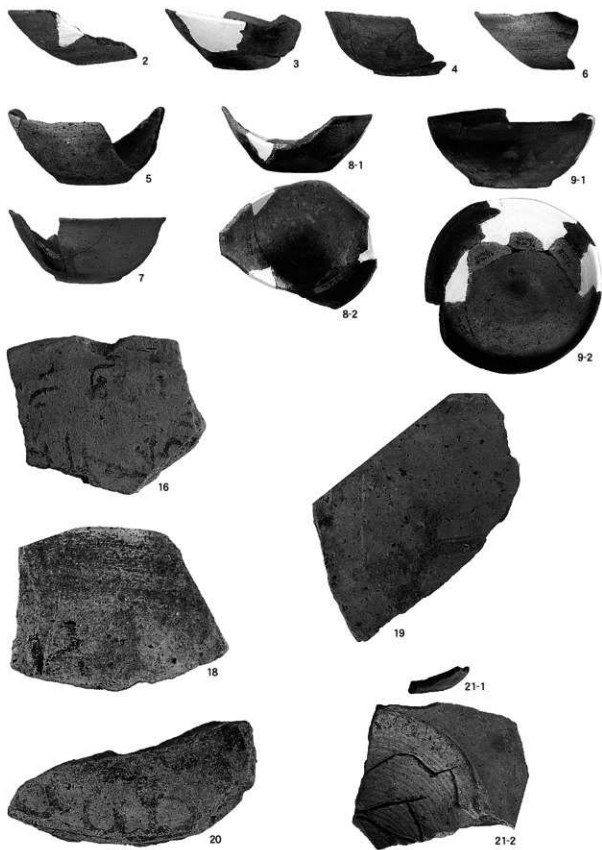
第1号風倒木出土遺物



第2号焼土遺構遺物



第3号焼土遺構遺物



遺構外出土遺物（1）
写真53



22



23-2



24-1



24-2



25



26



27



28



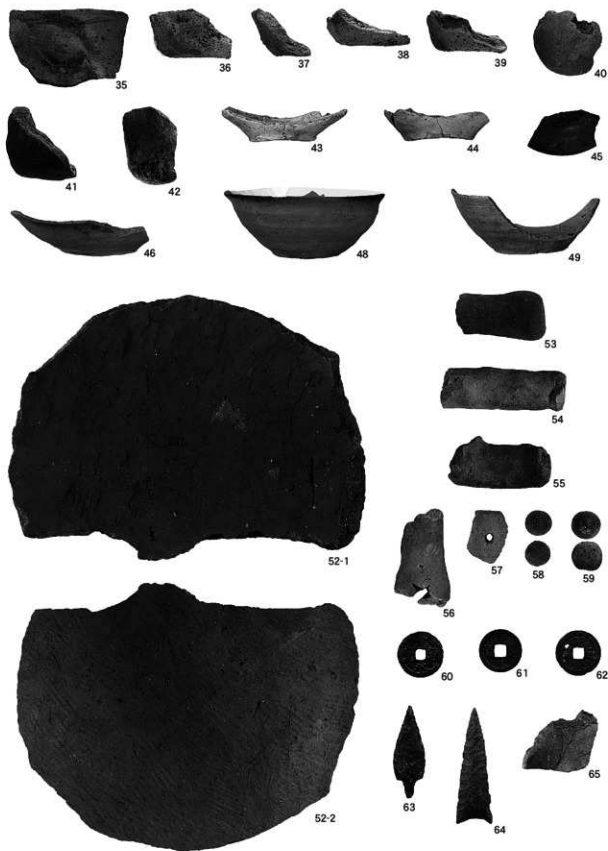
29



30

遺構外出土遺物(2)

写真54



遺構外出土遺物（3）
写真55



遺構外出土遺物（4）

報告書抄録

ふりがな	のじり(3)いせき						
書名	野尻(3)遺跡Ⅱ						
副書名	国道7号浪岡バイパス建設事業に伴う遺跡発掘調査報告						
シリーズ名	青森県埋蔵文化財調査報告書						
シリーズ番号	第414集						
編著者名	福田友之・笹森一朗・新山隆男・佐藤純子・山田雄正						
編集機関	青森県埋蔵文化財調査センター						
所在地	〒038-0042 青森市新城市天田内152-15 TEL017-788-5701						
発行機関	青森県教育委員会						
発行年月日	西暦2006年3月29日						
ふりがな	ふりがな	コード		旧日本測地系 (Tokyo Datum)	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	世界測地系 (JGD2000)			
野尻(3)遺跡	青森市浪岡 大字高屋数字 野尻37-1外	02364	29062	北緯 東経 40° 140° 44' 35' 09" 18"	20030415 ~ 20031114	7,000	国道7号 浪岡バイ パス建設 事業に伴 う事前調 査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項	
野尻(3)遺跡	狩猟城 集落跡	縄文 平安	溝状土坑 竪穴住居跡 塚跡 掘立柱建物跡 欄列 土坑 井戸跡 溝跡 焼土遺構 風倒木痕 円形周溝 土器埋設遺構	5基 27軒 3条 4棟 1条 33基 1基 26条 5基 1基 11基 1基	縄文土器・石器 土師器・須恵器 土製品・石製品 縄・柄頭・鉄製品・ 羽口等	国史跡高屋館遺跡 の北西隣に位置する。 白頭山火山灰降下以前 から以後にかけての環 壕集落成立までの遺構 がほとんどである。墨 書・ヘラ書きを有する 土師器・須恵器が出土 している。円形周溝か らは副葬品と考えられ る柄頭、竪穴住居跡 から金属製の縄が出土 している。	
	墓域		土器埋設遺構	1基			
	散布地	近世・近代			陶磁器・銭貨		
要約	<p>野尻(3)遺跡は平安時代の集落跡と墓域であったことが確認された。検出された遺構の重複関係から、集落と墓域は同時期に存在したのではなく、墓域を形成した人々の暮らしていた集落は別の場所に存在していたものと思われる。集落は時期によって定められたある一定の軸に沿って営まれていた可能性が強く、墓域が造られる時期を挟んで数時期に分けられることが確認できた。調査区北側からは壕と欄列によって区画された空間が検出され、内部からは掘立柱建物跡が2棟見つかった。今後、このような施設がいかなる機能を有していたかが問題となってくる。</p> <p>出土遺物では、特筆すべきものとして縄と柄頭が挙げられる。縄は金属製で密教法具の一つと考えられているもので、仏教が人々の生活の中に浸透していったことを物語っている。柄頭は刀の飾り金具の一部で、柄の端部を飾っていたものである。円形周溝の周溝内から出土しており、被葬者の副葬品として埋納されていたものと考えられる。銅・鉛・ヒ素の合金製で、黒内を含む在地で造られた可能性が低いことから、中央との結びつきが強く感じられる遺物である。</p>						

青森県埋蔵文化財調査報告書第414集

野尻(3)遺跡Ⅱ

—国道7号浪岡バイパス建設事業に伴う遺跡発掘調査報告—

発行年月日 平成18年3月29日
発行 青森県教育委員会
〒030-8540 青森市新町二丁目3-1
編集 青森県埋蔵文化財調査センター
〒038-0042 青森市新城字天田内152-15
TEL 017-788-5701、FAX 017-788-5702
印刷 株式会社サンエイ
〒030-0121 青森市妙見3-2-19
TEL 017-738-0040、FAX 017-738-0880
